

令和 6 年 3 月 27 日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県にかほ市象潟町字源蔵潟 1-16
名 称 株式会社 協和工業
代表者 代表取締役 須藤茂樹

株式会社 協和工業

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社は「①社員を幸福にする②雇用を通じて地域の繁栄に貢献する③顧客を大切にする」を経営理念に掲げ、事業活動をしてきました。
これからも、働きやすい職場づくり・環境に配慮したものづくりにより、持続可能な地域社会の実現に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R 4 年 3 月 18 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	働きやすい職場づくり	「ユースエール企業」の認定要件のクリアを毎年継続する。(長時間労働の抑制、有休取得の推進、離職率の低下)	離職率のみ要件をクリアできず、ユースエール認定が外れたが、2024 年度は再認定を受けられるよう、継続して取り組んでいる。	3 8
☑経済 ☑社会 □環境	DX 推進	オリジナルの生産管理システムの活用や、生産工程のロボット化を進め、生産性向上を図る。付加価値額で年率 1% ずつの増加を目標とする。	製造原価の高騰を価格転嫁できず、営業利益が大幅に縮小した。そのため、付加価値額の年率 1% 増加目標を達成できなかった。生産性以外の部分でも利益率向上を図りたい。	8 9
□経済 □社会 ☑環境	電力使用量の見える化で CO2 の排出量削減	前年対比 1% ずつ削減を目標とする。 (2030 年は 2021 年対比で 9% の削減)	自家消費型の太陽光発電設備を導入したことにより、2023 年度は 2022 年度対比で CO2 排出量を 18.6% 削減できた。	7 13

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	